研究者の熱意、上司の思い込み、社内カリスマの価値観等、、、、 偏った視点基準などでテーマを決めてませんか



【Live配信(リアルタイム配信)】 研究開発テーマの(定量的)評価、 択方法とそのプロセス

❷ 2名同時に ❷ 価値づくりセミナ-※適用される範囲等、詳細はホームページをご覧ください

日時

2021年3月19日(金) 10:30~16:30

Live配信セミナー ※会社・自宅にいながら学習可能です※

受講料

49,500円 ⇒ テレワーク応援キャンペーン 【Live配信/WEBセミナー受講限定】

資料付

1名申込みの場合:受講料 定価:35,200円/※E-Mail案内登録価格 33,440円

※ E-Mail案内または郵送DM案内の希望を登録の方はE-mail案内登録価格になります。 ※ 同一企業で複数名E-Mail案内登録されている場合は、本割引ではなく「2名同時申込みで1名分無料」割引を適用させて頂きます

講師

ベクター・コンサルティング(株) 代表取締役 浪江 一公 氏

趣旨

企業の研究開発活動は、社内で「相当の経営資源を使いながら、期待された成果を出していない」と非難され、残念ながら現実に もそうであることは多いものです。この問題の根源的・共通的な原因に、テーマの評価・選択が適正に行われていないことがあります。 多くの企業においてテーマの評価・選択は、担当する研究者の熱意の強さや評価する上司の属人的な思いや価値観で決められて います。しかし、このような偏った視点に基づく評価は大変危険です。そこには正しい評価の仕組みが必要です。

本セミナーにおいては、『木』(個別評価法)と『森』(全体評価体系)の両方学んでいただきます。最初に『木』の議論として、代表的 な研究開発テーマの評価法について、いくつかの演習を含め、学んでいただきます。この中には、代表的な財務指標での評価法であ るディスカウント・キャッシュフロー法の明確な分かり易い説明を含みます。後半では『森』の議論として、これらの研究開発テーマ評価 方法を、ステージゲート・プロセスを中核のフレームワークとして、どう全体の研究開発テーマ 評価体系の中に組み込んでいくかを、そ れぞれの評価法の特徴とメリット・デメリットを踏まえた上で議論をしていきます。

したがって、本セミナーは個別の評価法を学ぶだけではなく、今後皆様が企業に戻り全体の研究開発テーマの評価体系を考える 上で大変役立つ知識を習得していただきます。

プログラム

1. 研究開発テーマ・マネジメントを取り巻く環境

- 1.1 21世紀の日本企業が置かれている現実
- 1.2 日本企業の研究開発マネジメントの現状
- 1.3 日本企業の研究開発テーマ・マネジメントに必要なこと
- 2. 日本企業の研究開発テーマの適性の見極めのマネジメント の3つの代表的問題
- 2.1 評価者の属人的な評価尺度(化学会社の例)
- 2.2 研究者の熱意を過度に重視する (無線機器メーカー・食品メーカーの例)
- 2.3 不確実性を軽視した評価(オフィス機器メーカーの例)
- 3. 『木』の議論:様々な研究開発テーマ評価法:具体的内容、 特徴、良い点・悪い点
- 4. 『森』の議論(1):良い研究開発テーマ評価システムの要件
- 5. 『森』の議論(2):全体評価体系としてのステージゲート・プロセス
- 6. 最後に
 - □質疑応答□

本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信となります。予め「Zoom」のインストールが可能か、接続可能か等をご確認ください。 ・セミナー資料は電子ファイルにてダウンロードいただきます。詳細はホームページをご確認下さい。

■2名同時申込みで1名分無料■ (1名あたり定価半額の24,750円)

※2名様ともE-mail案内登録をしていただいた場合に限ります。※受講券、請求書は代表者にご郵送いたします。 ※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。 ※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。 ※「価値づくりセミナー専用クーポン」以外の割引は適用できません。 ※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください

| セミナー申込用紙 | K210319(テーマ評価) | | お申し込みには会員の事前登録 | が必須となります | | |
|-------------|---------------------------------|---|----------------|---|---|------|
| 会社名 団体名 部 署 | | | | ※太枠の中をご記入 ※E-mailアドレスまた! 今後のご案内 □E-mail希望・3 | でい。※□にチェックをごまFAX番号を必ずご記入T まFAX番号を必ずご記入T 登録済み↑E-Mail案内 | 下さい。 |
| 役職 | 住 所 | Ŧ | | □郵送希望・登 □希望しない お支払方法 □銀行振込(振 | 録済み 〜 を適用いた (E-mailで) | します。 |
| 氏 名 | FAX | | | 通信欄 | | |
| 1 | ※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。 | | | | | |

「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。

の中込みについて 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。 また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。 お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。

●お支払いについて 受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、 もしくは当日現金にてお支払いください。 銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。 振込手数料はお客様がご負担ください。

■個人情報の取り扱いについて
ご記入いただいた個人情報は、
事務連絡、発送の他、情報案内等に使用いたします。
詳しくはホームページをご覧ください。
■キャンセル規定
開催日から逆算(営業日:土日・祝祭日等を除く)いたしまして、
・開催日前以前でのキャンセル: それンセル料はいただきません。
・開催3~6日前でのキャンセル: 受講料の70%
・開催3~6日前でのキャンセル・欠席: 受講料の100%
※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、
事情により中止になることがございます。



サイエンス&テクノロジー株式会社

TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187 $\pm 105-0013$ 東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F https://www.science-t.com